WC21

WEBコンテンツ制作技術

質感のあるデザイン

オリジナルパターンの作成

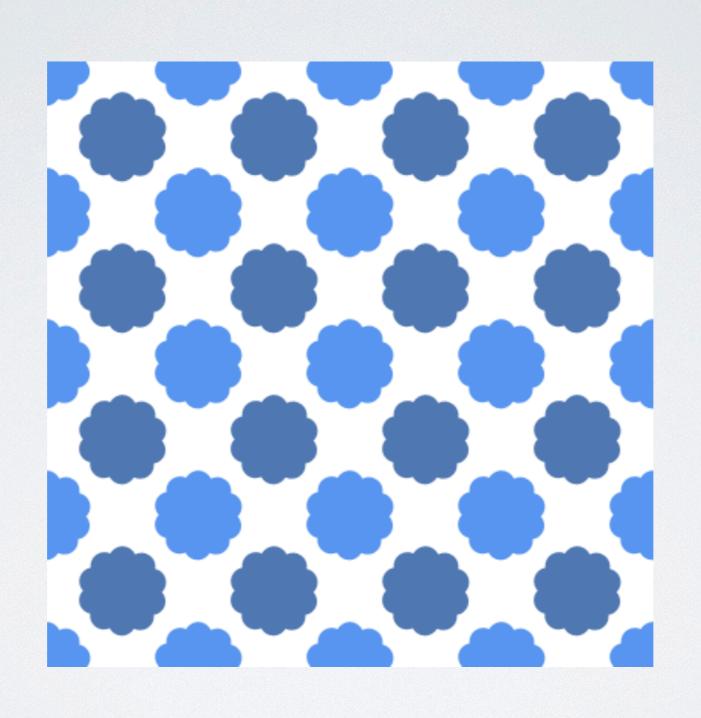
単純に作成した画像をパターン登録する

- ①パターンを描画
- ②すべて選択
- ③編集>パターンを定義

<使う時>

編集>塗りつぶし>パターン を選択 パターンを選んで塗りつぶし実行

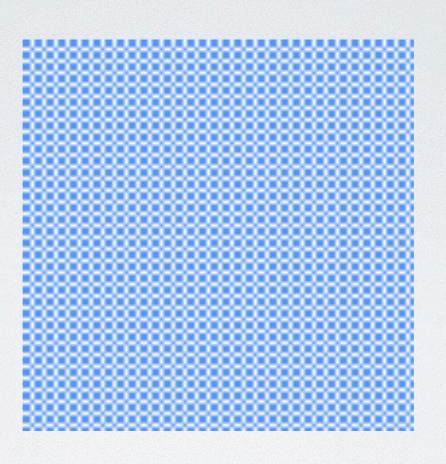
シェイプツールをつかったパターン作成



シェイプツールをつかったパターン作成

- ①50×50pxで画像を作成
- ②表示>新規ガイドで垂直25px、水平25pxの位置に ガイドを作成
- ③シェイプツール>カスタム で好きなシェイプを選択 シェイプを作成
- ④移動ツールで中心地へ移動 「バウンディングボックスを表示」にチェックをつけ、 中心地をあわせる
- ⑤シェイプのレイヤーを複製
- ⑥フィルタ>その他>スクロール 水平25px 垂直25pxを指定してOK
- ⑦シェイプのレイヤーを右クリックして「レイヤーをラスタライズ」する
- ⑧できた画像をパターンとして登録

ドットパターンの作成



- ①3×3ピクセルの画像を作成
- ②エンピツツールで自由に模様を作成
- ③パターン登録

B Bistro TOKYO



shef midorikawa クレモンティーヌ・ビスは、東急東 横線祐天寺駅西口から徒歩2分のフ ランス料理店。ビストロスタイルの フレンチです。パリの雰囲気漂うお 店で夜遅くまで営業しております。









"POITON"



"CLEMENT"





前菜

スープ

主菜

肉料理

デザート



前菜

スープ

主菜

魚料理

デザート



1壁紙

- 1. パターンを作成する
- 2. 新規レイヤーに1で作ったパターンで塗りつぶす
- 3. 背景のベース色をきめて色を塗る
- 4. 背景にフィルタをかける

フィルター>テクスチャ>テクスチャライザー

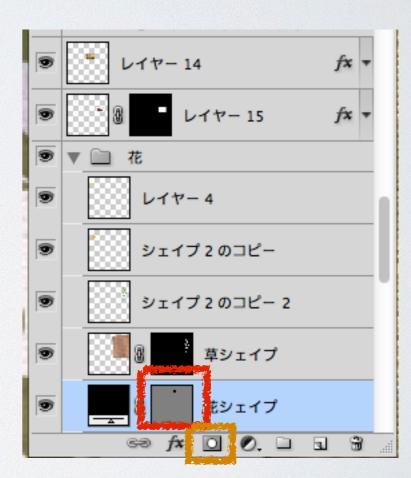
5. パターンで塗りつぶしたレイヤーを乗算、透明度 などで調整する(背景の上にパターンで塗りつぶ したレイヤーがないとだめ)

- 1. シェイプで土台となるマークをつくる
- レイヤースタイルで 境界線、ドロップシャドウ、パターン、 グラデーションを設定 グラデーションは乗算、透明度で調整
- 3. 店にあったフォントで文字を入れる 文字をなじませたい場合はやはり透明度で調整



③花、草 紙素材かざり

- 1. シェイプで土台となるマークをつくる
- マーク(シェイプ) に色をつける
 (レイヤーダブルクリックで色指定可能)
- 3. シェイプの形が表示されているサムネイル(灰色のところ) をCtrl + クリック でシェイプの形の選択範囲をつくる
- 4. 紙素材 を選択し、レイヤーパネルの一番下にあるレイヤーマスクボタン をクリック
 - →紙が選択範囲の形できりとられる
- 5. 花のシェイプレイヤーを乗算、透明度で調整
- 6. 上にレイヤーを作成し、ブラシツールで色をつけ 乗算、透明度で調整すると水彩画のような表現ができる





4吹き出し

- 1. シェイプで土台となるマークをつくる
- シェイプのレイヤーをラスタライズする レイヤー右クリック>レイヤーのラスタライズ
- 3. 新規レイヤーを作成する。 エンピツツールで粗い形を選んで、吹き出しのまわりを ふち取る
- 4. 2,3のレイヤーを選択して(Shiftをおして複数選択) 右クリック>レイヤー結合で1枚のレイヤーにする
- レイヤースタイルでドロップシャドウ。
 素材感をだしたければ、パターンオーバーレイで紙素材を選択

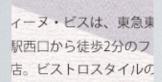


5写真かざり

1. 写真のレイヤースタイルで

ドロップシャドウ、境界線(白、2ピクセルくらい)を設定

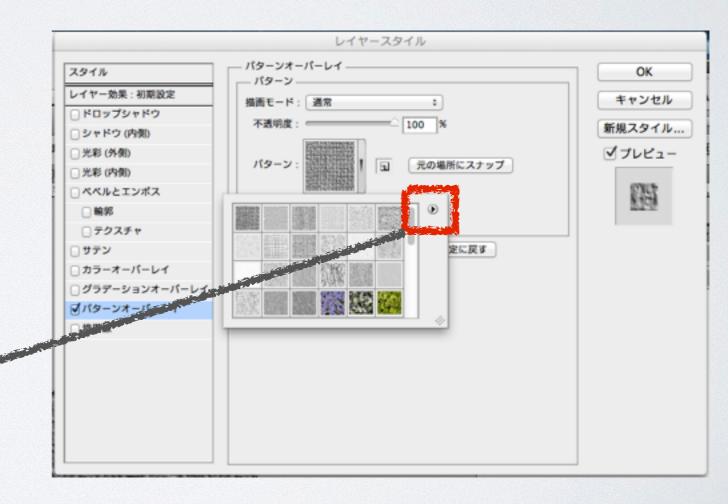
※レイヤースタイルはコピー&ペーストができる



6 その他紙素材かざり

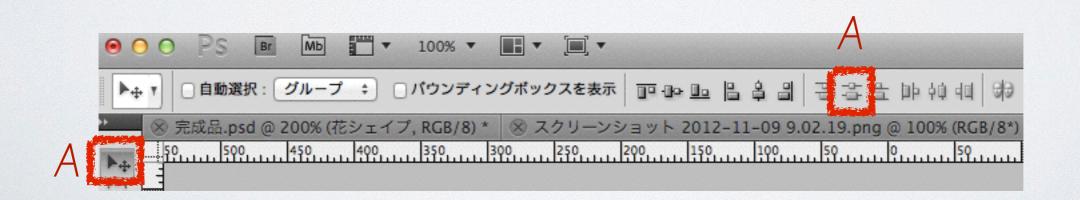
- 1. 土台やテープやノート等、紙素材となるものを作成するときはまず新規レイヤーで素材の形で塗りつぶす。
 - (たとえば横長のテープであれば選択範囲(□)で横長に選択し、選択範囲内を 塗りつぶす)
- レイヤースタイルで パターンオーバーレイを選択 サンプルではカラーペーパーを 多用している。

ココをクリックすると 別のパターンの種類を 表示することができる



in ス・ 主 (7) / ート穴 魚 魚 *

- ノート用の穴を作成する
 選択範囲で○を選択し、適度な大きさで塗りつぶす
- 2. 1でつくった穴を複数、複製する
- 3. 土台ノートと、複製した丸をShiftを押しながら複数選択し、 左側、「移動」ツールをクリック>垂直方向中央を分布Aをクリック
- 4. ○のみをすべて選択してレイヤー結合で1枚のレイヤーにする
- 5. ○のサムネイルをCtrl 押しながらクリックして○のみを選択
- 6. 土台のノートのレイヤーをクリックして Deleteボタンをおすと穴があく。





8封鑞

- 1. 新規レイヤー選択で円を書く 色は鑞の色で。
- 2. 1のレイヤーを複製
- 3. 1のレイヤーを選択 フィルター>ゆがみ で○をゆがませる(中から外に向かってドラッグ) 適宜ブラシサイズ変更する
- 2でつくったレイヤーのサムネイルをCtrl+クリックで○を選択 1のレイヤーを選択し、真ん中をくりぬく
- 5. くりぬかれた1のレイヤーの レイヤースタイル を表示
 - ・ベベルとエンボス にチェック 深さ:50 サイズ:20 で指定
 - 輪郭にチェック
- 6. 2のレイヤー レイヤースタイル
 - ・ベベルとエンボス にチェック

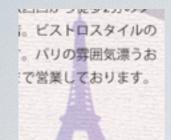
スタイル: 内側 方向: 下へ 深さ: 20 サイズ: 10



9イラスト

- 1. 写真を選択して、余白を自動選択ツールなどで選択して削除
- 2. フィルタ>フィルタギャラリー>アーティスティック>カットアウト プレビューを見ながら調整
- 3. ハサミでラフに切り取った風にするには、下にレイヤーを作成 多角形選択ツールでぶたのまわりをラフにかこみ、白で塗りつぶし

で完成



10エッフェル塔

- 1. イメージ>色調補正>彩度を下げる で白黒に エッフェル塔だけの画像で作業するのであればイメージ>モード>グレースケール でもOK
- 2. イメージ>色調補正>明るさコントラストまたはトーンカーブで白黒のコントラストをつける
- 例) 明るさコントラスト であれば 明るさ-25 コントラスト 70 (画像による)
- 3. フィルタンぼかし(ガウス) 1.5くらい(画像による) よりリアルな写真のシェイプをとりたかったらここは省略してもよい
- 4. イメージ>色調補正> 2 諧調化 190くらい (画像による)
- 5. 選択範囲>色域指定 選択をシャドウに変更 OK (黒い部分が選択される)
- 6. 新規レイヤーを作成 グラデーションで色ぬり (あまり色差がないほうがよい)
- 7. 乗算、透明度などで下地になじませる

11)マスキングテープ

- 1. 選択ツールなどで横長の四角を作成
- 2. 白で塗りつぶす
- 3. 上メニュー フィルタ>ノイズ>ノイズを加える 設定は好みで
- 4. 手でちぎったようにみせるため、四角の両端の辺を 自由選択ツールでぎざぎざに 選択してdelキーでけす。
- 5. 透明度を下げる
- 6. レイヤースタイルでドロップシャドウをかける 透明度25% 距離 1 スプレッド 0 サイズ1
- 7. 角度を少しかえて設置

あとから色を付けたくなった場合は レイヤースタイルでカラーオーバーレイで 色を設定して、透明度をさげたり乗算設定にすればよい

レイヤーの結合とリンク

レイヤーを1つにまとめたり、別べつだけど 一緒に移動したりしたいときに結合、リンクという 機能がある。

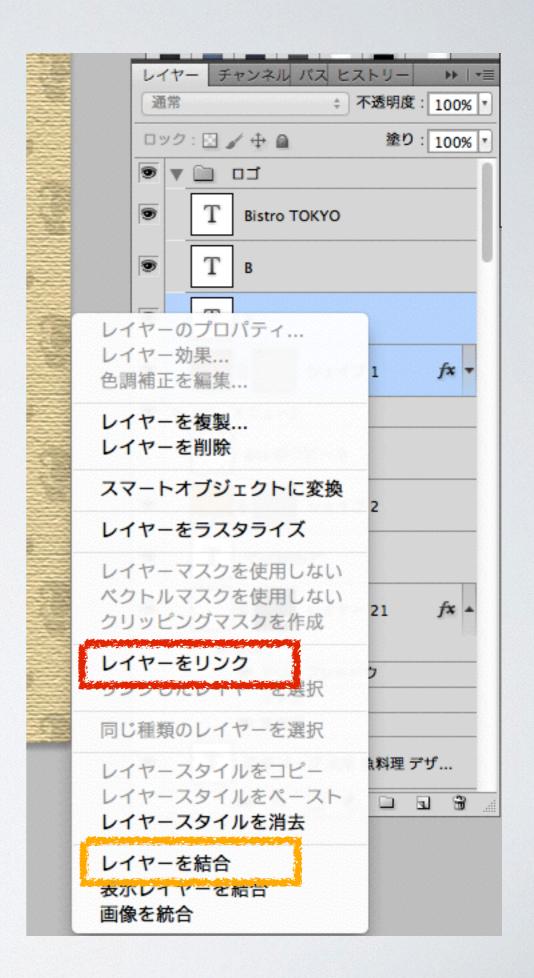
<レイヤー結合>

複数のレイヤーを 1 枚のレイヤー にすることができる

〈レイヤーリンク〉

複数のレイヤーをリンクして、同時に移動させる ことができる

結合とちがって、レイヤーは別々になっている



過去の過ちを直したい

<ヒストリー機能>

上メニューの

ウィンドウ>ヒストリー で

今までの作業内容を表示する

ヒストリーパネルを表示。

戻りたい過去の作業項目の

ところをクリックすれば

元の状態にもどすことができる

